

ごあいさつ

「見上げれば 空をささえる 黄金山よ
その山裾に 広がるふるさと
くじけず やりぬく
すなおで やさしい
なかよく 学び合う



われら楠那の子」

平澤 正直 作

まさに「われら楠那の子」という歌のとおり、子どもたちを迎え入れる北門から見える黄金山は、桜色の春の顔、若葉萌え立つ5月の顔を見せてくれました。その裾野に暮らす子どもたちは、とてもすなおで「おはようございます」と元気いっぱいのあいさつをしてくれます。

楠那小学校は平成21年度には第100回開校記念日を迎え、本年度、創立137年目を迎える歴史ある学校です。楠那の地で引継がれてきた伝統を大切に守りつつ、この詩に歌われている「くじけず やりぬく すなおで やさしい なかよく学び合う楠那の子」となるよう教職員一同全力を尽くして参ります。保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

楠那小学校の学校教育目標

確かな学力とたくましく心豊かな児童の育成

自分をつくるのは自分

めざす子どもの姿

1 自分で きめる 2 自分で やりぬく

「たくましく くじけず がんばる子ども」 体力づくり

「心豊かな すなおで やさしい子ども」 たてわり班活動での人づくり

「確かな学力 なかよく 学び合う子ども」 言語活動により自分の思いや考えを表現できる授業づくり

学校教育目標を達成するため、8つの重点項目を掲げて取り組みます。

- ① 自他の生命・人格を大切にできる
- ② 自然（動植物）と共に生きていること
- ③ 基本的な生活習慣を身につける
- ④ 基礎的学力を身につける **楠那小学校の教育「学習規律の徹底」**
- ⑤ めあてをもって根気強くものごとに取り組む
- ⑥ 困難に負けない意志をもつ
- ⑦ 自己点検ができる **「ありがとう」「ごめんなさい」「あとしまつができる」**

特に、本年度は④基礎的学力を身につける 楠那小学校の教育の実践と⑦自己点検ができる 楠那小学校の教育 「3つのあ」**あいさつ・あとしまつ・ありがとう** を大切にして規範意識の向上を学校経営重点として計画実施します。

授業において、自分の思いや考えを書いたり、話したりできる授業づくりを行います。そのためにも、1時間のめあてを明確にした授業の構成、思いを引き出すための工夫など授業を大切にしたい取り組みをします。

学校生活において「くすなっ子」のきまりを守って、学校でも地域でも落ち着いて、安全に過ごすことができるよう年間を通して計画的に指導していきます。

本年度、校長の取り組みとして、温かい言葉の行き交う学校づくりをめざします。言語活動はどんな場面でも大切です。詩や論語を提示しますので、子どもたちがお互い声に出して唱えたり、言い合ったりしながら様々な言葉に触れ、親しんでくれることを願っています。詳しくは、「保南の風にのせて」学校だよりをご覧ください。

子どもたちには、この一年間で「自分の一番」に気づいてほしいと思います。どんなことでも「自信」をもち、自分を大切にしたい子であってほしいと願っています。一人ひとりの夢を叶えるため、教職員一同、取り組んで参ります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成24年4月

広島市立楠那小学校長 杉山幸子